

基本計画(案)へのご意見・ご指摘に対する回答

	施策	ご意見・ご指摘(概要)	総合計画記載・関連箇所	回答・対応方針
持続可能な行財政運営	1. 協働の推進・地域活動の支援	—	—	—
	2. 情報共有の充実	○ツイッター等の積極的な情報発信を強化すべき。中身も短文で分かりやすく、スピード重視で行うべき。若い世代の職員が担当すれば良いのではないか。(梅田委員)	・戦略的プロジェクト(基本目標②、③) ・基本計画(2、1-1 など)	○基本計画に記載していますように、現在運用しているツイッターを有効的に利用する必要性を感じており、職員対象の操作研修やセキュリティ研修を実施しています。また、ツイッター発信業務は、主に各課の若年層の職員が担当しています。
	3. 広域行政の推進	○行政のムダを省く取り組みは急務だが、強力なリーダーシップが必要となるので、責任者や数値目標を明確にすべき。(梅田委員)	・計画の趣旨と市の概要(P17) ・基本構想(P19、P22、P26) ・戦略的プロジェクト(基本目標②) ・基本計画(3、5-3)	○基本構想や基本計画に記載していますように、桜井市では、観光や医療、交通、介護保険等の様々な分野で、近隣・関連自治体と連携を図っています。その際には、事業を所管する担当部局において、連携による効果について検証を加え、連携の可否について決定しています。今後、財源や人員が減少する中で、事務の効率化を図るための自治体間の連携は不可欠であると考えますので、今後もあらゆる業務について可能性を模索していきたいと考えています。
	4. 行政経営の適正化	○AI等導入の計画書を策定すべき(梅田委員)	・計画の趣旨と市の概要(P4、P17) ・基本構想(P25) ・基本計画(4)	○今年度予算で、先進自治体の事例を研究するための予算(旅費)を計上しています。また、各部局に対して、所管業務におけるAI・RPA等の導入の可否についても照会をかけているところです。現時点で、何時までに、どの業務に対して、どの様なシステムを導入するかについて明確にお示しすることはできませんが、一定のスケジュール感をもって今後も取り組んでいきたいと考えています。
	5. 効率的な行財政運営の推進	—	—	—

基本計画(案)へのご意見・ご指摘に対する回答

	施策	ご意見・ご指摘	総合計画記載・関連箇所	回答・対応方針
観光・産業分野	1-1. 観光の振興	○市内には数多くの古墳群が存在しているが、ほとんどが未整備でそこに行く道さえない状態である。歴史文化発祥の地にふさわしい古墳群の整備や案内板の設置をしてはどうか。(東委員)	・計画の趣旨と市の概要(P17) ・基本構想(P19) ・戦略的プロジェクト(基本目標②) ・基本計画(1-1)	○市内には数百基もの古墳が存在しており、重要性の高いものから優先的に文化財指定・公有化を行い、順次整備を進めているところです。現状では市内の古墳の大半は個人所有となっており、直ちに整備や案内板の設置を行うことは困難な状況にありますが、これらの古墳もまた貴重な歴史文化資源であり、公開や整備について所有者の理解を得られるよう、努めていきたいと考えています。
		○「YAMATO」エリアの周知は大賛成。市民と一緒にYOUTUBEなどで発信してはどうか。(梅田委員)	・基本構想(P22、P26) ・戦略的プロジェクト(基本目標②) ・基本計画(1-1)	○ご指摘のように、近年利用者数が増加しているYOUTUBE等の動画共有サイトを、観光振興に活用する必要性を感じています。チャンネルや動画の注目度を高める方法についても、今後検討していきます。
		○コロナ終息後の観光客誘致のため、二次交通対策として、ジャンボタクシーによる「市内社寺めぐり」を計画してはどうか。平常時でも同様の取組が必要だと思う。(林委員)		○市内の主要な観光地を巡る交通手段が現在整備されておらず、観光客の誘致を図るうえで課題の一つとなっていることから、事業の継続性等を踏まえて検討していきたいと考えています。
	1-2. 農林業の振興	○昨今は耕作放棄地や手入れのされていない山林が増え、猪や鹿などの有害野生獣による被害も多くなっている。そのような農地・山林への対策はどのようにされるのか。(東委員)	・基本構想(P19、P22) ・戦略的プロジェクト(基本目標①) ・基本計画(1-2)	○奈良県猟友会桜井支部と連携することにより、有害野生獣を捕獲して被害を減らす「有害鳥獣捕獲」【攻め】と、各大字に防止柵資材を提供し、広範囲の農地を計画的に守る「有害獣防護柵支給」、小規模農地を個別に守るための、防護資材購入に補助を行う「有害野生獣被害対策補助」【守り】を効果的に組み合わせることにより、農業者の営農意欲の維持・向上を図っていきます。
	1-3. 工業の振興	○「木材のまち」として、製材業の復活が検討課題であると思われる。(東委員)	・計画の趣旨と市の概要(P17) ・基本構想(P22) ・戦略的プロジェクト(基本目標①) ・基本計画(1-2、1-3)	○木材産業の振興策として、事業者が融資を受ける際の融資保証料の補給・利下げや、市内の材木を使用して家を建てる人への奨励金の交付制度を設けていますが、利用数が伸び悩んでいます。そのため、奨励金の交付制度については、より利用しやすくなるよう、申請の期限や手順の見直しを、今年度から行っています。
		○三輪そうめんのPRが不足していると感じる。各事業者が個別に行うのではなく、組合全体として、その道のプロに外部委託するなどしてはどうか。(梅田委員)	・計画の趣旨と市の概要(P17) ・基本構想(P22) ・戦略的プロジェクト(基本目標①、②) ・基本計画(1-2、1-3)	○三輪素麺のPRとしては、平成28年に農水省の「地理的表示保護制度(GIマーク)」を取得や、29年度に「桜井市三輪素麺の普及の促進に関する条例」を制定するとともに、国の補助金等を活用して、市内外で販売促進のイベント等も行ってはいますが、PRの外部委託については、経費の面や、個々の事業者が独自で宣伝をおこなっていることから、統一的な宣伝広告を行っていません。しかし、近年、「揖保乃糸」に押されて三輪素麺の販売量も低下傾向にあることから、現在、中小企業庁の支援を受け、素麺業界・市・地元金融機関が連携し、今後の戦略について検討を進めているところです。
	1-4. 商業の振興	○桜井駅前、エルト桜井がリニューアルされたものの、目立った商店もなく、賑わいに乏しいと感じる。今後どのように活性化していこうと考えているか。(東委員)	・計画の趣旨と市の概要(P6、P17) ・基本構想(P19、P24、P25) ・戦略的プロジェクト(基本目標①、④) ・基本計画(1-4、5-1、5-2、5-4)	○昨年5月にリニューアルオープンしたエルト桜井ですが、近隣住民が切望されていた1階の食品スーパーが、新型コロナウイルス感染症拡大の影響や、近隣への新規食品スーパーの出店等により売り上げが当初の想定を大きく下回ることになり、5月末を以て撤退しました。 今後は、早急に新規出店者を募り、住民の生活支援を目指すとともに、まほろばセンター利用者(ひみっこぱーくを含む)が駅周辺を周遊し賑わいが拡散できるような仕組みづくりを、地元まちづくり協議会等とも連携を図り進めていきたいと考えています。
		○桜井駅前のルートインホテルは、コロナ禍によるダメージが大きいと思うが、救済策は検討しているか。(梅田委員)		○新型コロナウイルス感染症の影響を受けている市内の宿泊事業者に、事業継続・雇用の確保と、また、新型コロナウイルス対応ガイドラインに沿って施設を改修することに対して支援を行います。
	1-5. 雇用・労務対策の充実	○今般のコロナ禍により、外国人労働者の受け入れ態勢などに影響があるのではないかと。(梅田委員)		○外国人労働者については、個々の事業者がハローワーク等と直接やり取りを行っているため、委員のご質問の内容については把握していません。また、現在、市において特段の方策を講じることは考えていません。

基本計画(案)へのご意見・ご指摘に対する回答

	施策	ご意見・ご指摘	総合計画記載・関連箇所	回答・対応方針
健康・福祉分野	2-1. 健康づくりの充実	○海石榴市や山の辺の道を、日常的に散歩できる環境づくりをすれば、観光資源にもなり一石二鳥となる。パーキングや腰掛スペースの整備等、天理の黒塚古墳を参考にすればよい(梅田委員)	・計画の趣旨と市の概要(P17) ・戦略的プロジェクト(基本目標②) ・基本計画(5-6)	○山の辺の道や海石榴市周辺については、歩道整備や公衆便所の改修等、ウォーキングをしやすい環境整備を、毎年計画的に行っています。ご提案のパーキングや腰掛スペースの整備については、景観法等について県とも協議を行いながら、検討していきます。
	2-2. 地域福祉の充実	—	—	—
	2-3. 障害者福祉の充実	—	—	—
	2-4. 高齢者福祉の充実	○独居や老々介護、あるいは認知機能の低下などにより生活が維持できず、地域でも支えきれなくなった場合の見通しが必要。(菊川委員) ○健康寿命が延伸しても、やがて虚弱状態となることは避けて通れないので、そのような状態になった時の方針が必要。(菊川委員)	・計画の趣旨と市の概要(P17) ・基本構想(P22) ・戦略的プロジェクト(基本目標④) ・基本計画(2-1、2-2、2-4、2-7) ・計画の趣旨と市の概要(P17) ・基本構想(P22) ・戦略的プロジェクト(基本目標④) ・基本計画(2-1、2-2、2-4、2-7)	○高齢者が心身ともに健康で、住み慣れた地域で安心して生活を継続できるよう、医療、介護、予防、住まい、生活といった分野において、切れ目ない支援を提供するための「地域包括ケアシステム」の実現に向け、取り組んでいく必要があります。 そのためには、地域包括支援センターを拠点として、関係部局の連携のもと、医療機関をはじめ、居宅介護支援事業所、サービス事業所等の関係機関と協力し、日常生活圏域ごとのニーズや課題を把握したうえで、地域包括ケアの推進を図る必要があります。 一方で、在宅での生活が困難な人には、必要な医療・介護サービス等が確保されなければなりません。可能な限り、地域での生活が継続できるように、医療・介護を一体的に提供できるサービスの創設や、認知症の人に対応することが出来る、専門性を持った共同生活住居についても、将来的なサービス見込量を検証したうえで、整備を進めていくことが必要であると考えています。
	2-5. 子育て支援の充実	—	—	—

基本計画(案)へのご意見・ご指摘に対する回答

	施策	ご意見・ご指摘	総合計画記載・関連箇所	回答・対応方針
健康・福祉分野	2-6. 保育の充実	—	—	—
	2-7. 地域医療体制の充実	○高齢者福祉の充実のためにも、在宅医療や介護医療に関する相談支援窓口の設置を急いでほしい。(菊川委員)	<ul style="list-style-type: none"> ・基本構想(P22) ・戦略的プロジェクト(基本目標④) ・基本計画(2-4) 	○在宅医療と介護の連携に係る専門職の総合相談窓口につきましては、令和3年度の開設に向け、医療・介護の資源を調整できる人員の配置を検討しています。
	2-8. 市民の生活支援の充実	—	—	—

基本計画(案)へのご意見・ご指摘に対する回答

	施策	ご意見・ご指摘	総合計画記載・関連箇所	回答・対応方針
教育・生涯学習・交流分野	3-1. 幼児教育の充実	○「認定こども園」の具体的な実施計画はいつごろ提示されるのか。(福本委員)	・戦略的プロジェクト(基本目標③) ・基本計画(3-1)	○令和2年度に「桜井市保育所・幼稚園のあり方に関する基本計画」を策定し、令和3年度に「桜井市保育所・幼稚園のあり方に関する実施計画」を策定することとしています。
		○公立・私立の役割分担をどのように図るのか。私立側と協議は行うのか。(福本委員)	・戦略的プロジェクト(基本目標④) ・基本計画(3-1)	○就学前保育・教育の水準を市全体として維持・向上させるために、状況の変化に応じて役割分担の見直しを行いたいと考えています。そのためには、適宜、私立側との協議の場を設けて、公立と私立との情報共有と意思の疎通を図っていきたいと考えています。
	3-2. 学校教育の充実	—	—	—
	3-3. 生涯学習の推進	—	—	—
	3-4. 生涯スポーツの推進	○平成18年に「市民の運動・スポーツに関する実態意識調査」が行われ、21年に「桜井市社会体育振興基本計画」がつけられたが、策定から10年以上たっているため、再調査や再検討の必要があるのではないか。(土道委員)	・基本計画(3-4)	○委員のご指摘のとおり、現行の「桜井市社会体育振興基本計画」については、策定から約10年が経過していますので、近年の社会潮流や第6次総合計画の内容とも整合性をとった形で、所要の見直しを行う必要があると考えています。
3-5. 地域教育の充実	—	—	—	

基本計画(案)へのご意見・ご指摘に対する回答

	施策	ご意見・ご指摘	総合計画記載・関連箇所	回答・対応方針
教育・生涯学習・交流分野	3-6. 歴史文化の保全と活用	○歴史文化資源を活かしたまちづくりの方針を市としてもっと強く打ち出すべき。現状では、特に、記紀万葉時代の遺産が地域活性化にどうつながるのがイメージできないように思う。(福本委員)	<ul style="list-style-type: none"> ・計画の趣旨と市の概要(P17) ・基本構想(P22) ・戦略的プロジェクト(基本目標②) ・基本計画(1-1、3-6) 	○桜井市には記紀や万葉歌に登場する地名や文化財が数多く存在しており、いずれも日本という国の成り立ちに関わる重要な意義を有しています。桜井市は現在、奈良県及び橿原市・明日香村と連携して「飛鳥・藤原の宮都とその関連資産群」の世界遺産登録をめざしており、市内の歴史文化資源について国内外に広く発信しながら、今後のまちづくりの様々な場面でより一層活用していきたいと考えています。
		○山の辺の道エリアに、万葉歌碑の原書揮毫作品の常設展示場を設けてはどうか。(梅田委員)	<ul style="list-style-type: none"> ・計画の趣旨と市の概要(P17) ・基本構想(P22) ・戦略的プロジェクト(基本目標②) ・基本計画(1-1、3-6) 	○昭和の各界の著名な方々に揮毫いただいた万葉歌碑の原書は、非常に価値の高いものであると認識しています。常設展示につきましては、施設の維持管理や景観法等の問題もあり、現時点では難しいと考えていますが、イベント等での展示は行っており、より身近に接することができるような環境を整えるなど、活用の方法を探って参りたいと考えます。
	3-7. 人権文化の確立	○今後の中長期的な人権施策の推進指針として、「桜井市人権施策に関する基本計画」の改訂に取り組んでもらいたい。(福本委員)	<ul style="list-style-type: none"> ・戦略的プロジェクト(基本目標④) ・基本計画(3-7) 	○「桜井市人権施策に関する基本計画」の令和3(2021)年での見直しに向けて、アンケート調査を実施し、基本計画(素案)の作成を予定しています。
	3-8. 多文化共生の推進	—	—	—
	3-9. 男女共同参画の推進	—	—	—

基本計画(案)へのご意見・ご指摘に対する回答

	施策	ご意見・ご指摘	総合計画記載・関連箇所	回答・対応方針
	4-1. 環境教育・活動の推進	○海石榴市の除草や美化を推進してほしい。 (梅田委員)	・基本計画(4-1)	○市有地部分に関しましては、地元の自治会等から清掃する旨の意向を示していただいた場合に、ボランティア袋(ごみ袋)を支給させていただくという制度がございます。調書にも記載していますように、環境の美化につきましては、今後も市民に対する啓発やツールの活用など、一層の強化・工夫が必要であると考えています。
	4-2. 循環型社会の創出	—	—	—
環境分野	/	/	/	/
	/	/	/	/
	/	/	/	/
	/	/	/	/

基本計画(案)へのご意見・ご指摘に対する回答

	施策	ご意見・ご指摘	総合計画記載・関連箇所	回答・対応方針
都市分野	5-1. 土地利用の最適化	○今後、都市農家の重要度が高まるとわれ、重点課題になると考える。(梅田委員)	・基本構想(P19) ・基本計画(5-1)	○基本計画等に記載していますように、都市農家に対して都市農地の重要性を認識してもらい、「特定生産緑地」制度の利用を促し、都市農地の保全を目指します。
	5-2. 交通基盤整備の促進	○そもそも、当初のインフラ整備が失敗であると思う(JR踏切による南北分断、桜井駅からの三輪山の景観等)ので、今後の改善を望みたい。(梅田委員)	・計画の趣旨と市の概要(P6、P17) ・基本構想(P19、P24) ・戦略的プロジェクト(基本目標④) ・基本計画(5-1、5-2)	○基本計画等に記載していますように、既存の道路を最大限に有効活用できるよう、橋梁・トンネルの長寿命化や、道路の維持補修・歩道のバリアフリー化などを進め、緊急性等も十分に検討したうえで、新たな道路整備事業に取り組みたいと考えています。
	5-3. 市内の移動の円滑化	—	—	—
	5-4. 住環境・空き家対策の推進	○コロナの影響もあって、今後は、都心からの移住者が増える可能性もあるので、しっかり整備すべき。その際の工事関係は、市内業者を優先すべき。(梅田委員)	・計画の趣旨と市の概要(P6、P17) ・基本構想(P19、P24) ・戦略的プロジェクト(基本目標①、④) ・基本計画(5-4)	○公営住宅ストックの活用に関しては、限られた財源を有効に活用すべく、需給状況を見極めながら、計画的な修繕等を行って、施設の維持管理・運用に努めています。今後も、県や関係団体と緊密に連携して情報収集を行い、効率的かつ柔軟な対応に努めてまいります。
	5-5. 景観の保全と活用	—	—	—

基本計画(案)へのご意見・ご指摘に対する回答

	施策	ご意見・ご指摘	総合計画記載・関連箇所	回答・対応方針
都市分野	5-6. 都市環境の向上	—	—	—
	5-7. 上水道の安定経営	—	—	—
	5-8. 生活排水の適切な処理	—	—	—
	/	/	/	/
	/	/	/	/

基本計画(案)へのご意見・ご指摘に対する回答

	施策	ご意見・ご指摘	総合計画記載・関連個所	回答・対応方針
安全・安心分野	6-1. 災害対策の充実	—	—	—
	6-2. 防災体制の充実	—	—	—
	6-3. 交通安全対策の推進	—	—	—
	6-4. 防犯体制の充実	—	—	—
	6-5. 消防力の充実強化	—	—	—